

在来種で緑化

国内産在来種の種子が付いた盛土用の植生シートです。

日本国内で採取あるいは生産した在来種の種子のみを用いた植生シートです。一年草と多年草を組み合わせることで、早期緑化と長期にわたる緑化を可能にしました。メヒシバ、カゼクサ、チカラシバの種子を使用しています。

在来種で緑化シート

規格

名称	形状	配合種子 ※1
ワラシバタイプ（標準配合）	幅 1.0m×長 20m	メヒシバ、カゼクサ、チカラシバ
ワラシバタイプ（鹿不嗜好性配合）	幅 1.0m×長 20m	チカラシバ
植生シートタイプ（標準配合）	幅 1.0m×長 25m	メヒシバ、カゼクサ、チカラシバ
植生シートタイプ（鹿不嗜好性配合）	幅 1.0m×長 25m	チカラシバ

※1. 配合種子は日本国内で採種あるいは生産した種子を配合しています。

※2. サイズには若干のばらつきがありますので、あらかじめ御了承ください。

※3. 製品の改良・改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。あらかじめ御了承ください。

シートの種類



1. ワラシバタイプ



2. 植生シートタイプ

1. ワラシバタイプ

- ・ワラは水分を保持するため種子の発芽が良い。
- ・ワラはおおよそ1年程度で自然に分解される。
- ・付属の金目串で固定する。

2. 植生シートタイプ

- ・シートの裏に種子が付いた種紙が付いている。
- ・シートは長期的に土壌浸食を保護する。
- ・固定には別売りの止め釘を使用する。

【一年草と多年草の組み合わせで早期緑化を実現する】

発芽率が高く、初期生長に優れる一年草（メヒシバ）が、初期に土壌を緊縛します。一年草と同時に多年草も発芽生長しますが、はじめはあまり目立ちません。翌年は多年草（カゼクサ・チカラシバ）が、一年草に置き換わって優占します。



5月下旬（設置直後）



7月下旬（2ヶ月後）

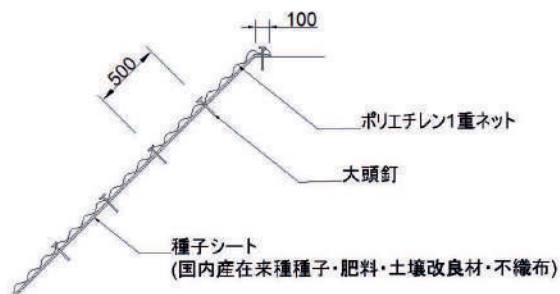


10月下旬（5ヶ月後）

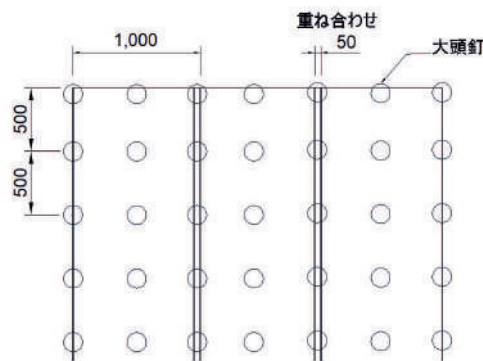


翌年6月下旬（約1年後）

【標準断面図】



【標準打設図】



【施工手順】

- 1) 法面の雑草や石等を除去し、シートが地面に密着するように清掃を行います。
- 2) 法肩を10cm程度巻き込み、ワラや化繊のシートが表面、紙面が地面に接するように敷設します。
- 3) 止め釘を標準打設図のように既定の間隔および箇所打ち込みます。

※ 標準断面図及び打設図は植生シートタイプ・標準として示しております。現場状況に合わせて適宜対応してください。

【歩掛表】

ワシタイプ 施工面積 A=500㎡以上の場合

100㎡当り（税別）

	名称	形状	単位	数量	単価	金額
材料費	在来種で緑化シート	幅 1.0m×長 20m	㎡	120	700	84,000
労務費	普通作業員		人	1.8		

※ 目土や紐掛けが必要な場合は別途計上下さい。

植生シートタイプ 施工面積 A=500㎡以上の場合

100㎡当り（税別）

	名称	形状	単位	数量	単価	金額
材料費	在来種で緑化シート	幅 1.0m×長 25m	㎡	120	700	84,000
	止め釘	φ5×150mm	本	441		
労務費	普通作業員		人	1.8		

ご不明な点は下記までお問い合わせください

エスペックミック株式会社

<https://www.especmic.co.jp>

本社 480-0138 愛知県丹羽郡大口町大御堂 1-233-1
名古屋オフィス TEL:0587-95-6369 FAX:0587-95-4833

東京オフィス 103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 7-13
TEL:03-5643-0305 FAX:03-5643-0307

- 製品の改良・改善のため、仕様および外観、その他を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- このカタログの記載内容は2021年6月現在のものです。